

スポーツ推進だより

令和 3年 11月 No.139



スポーツ推進だより 目次

役員あいさつ	2~3
令和 3 年度岡崎市スポーツ推進委員辞令交付式及び連絡協議会総会	4
愛知県スポーツ推進委員研修会(表彰者からコメント)	5
Area report(本宿学区)	6
私たちの学区こんな活動してるんです！	7
こちら広報・事業部	8



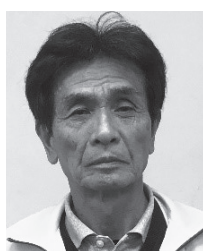
■ 会長 杉山 まゆみ

引き続き会長に選出されました連尺学区の杉山です。よろしくお願い致します。昨年来のコロナ禍により、スポーツ活動が激減し、運動不足による健康二次被害も懸念されています。この様な状況下、事業が思うように進まず悪戦苦闘しておりますが、スポーツ推進委員として課せられた任務遂行に向け努力しております。意識的に運動やスポーツに取り組むことは、健康の保持、増進、ストレス解消や自己免疫力を高めるのに重要です。私共は「スポーツは遊び」「スポーツで笑顔」というスポーツの価値を皆様に感じて頂き、①スポーツに関心のある方には、参加しやすい条件のもと活動の場を広げ、②スポーツの苦手な方には、無理のない種目を提供する事を土台に推進しております。今後も市民の皆様のニーズに寄り添い、お一人お一人が健康で活力のある生活が営める様、生涯スポーツ社会の実現に向け取り組んで参ります。ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



■ 副会長 畔柳 稔

副会長 2 期目を務めさせて頂くことになりました、本宿学区の畔柳です。東京オリンピック・パラリンピックが無事開催され、アスリートの皆さんには多くの感動を与えてもらいました。コロナ禍で開催が危ぶまれましたが、しっかりした事前準備で感染拡大を最小限に食いどめた点は我々も見習うべきだと思います。オリパラの影響で多くの国民がスポーツへの関心を高めている今こそ、スポーツ振興の大きなチャンスです。スポーツを定期的にされている方にも、日頃体を動かす習慣のない方にも、ナンバークップ、ファミリーバドミントンなど、子供からお年寄りまで手軽に出来るニュースポーツを広めていきたいと思います。まずはスポーツ推進委員の皆さんが一度体験し、楽しさを十分理解した上で、各学区に紹介をお願いします。



■ 副会長 市川 敏行

総会において、前期に引き続き副会長を任命されました岩津学区の市川敏行です。役員 2 年目からコロナの影響で多くの行事が中止となり、スポーツ推進委員としての役割を果たせなくなりました。その中でもできる範囲で行事を計画して前に進めることは必要です。ファミリーバドミントン大会も皆さん学区の中で苦勞されていると思います。研修会も日程が大変という学区が多くあると考えます。学区から要請があれば何とか応援したいと思います。今の難局を打開するため、皆さんと力を合わせて頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



■ 副会長 鈴木 富雄

六ツ美北部学区の鈴木です。引き続き副会長を務めさせて頂きます。どうぞよろしくお願い致します。コロナ禍で様々な事が停滞し変化する状況となりました。我々スポーツ推進委員の事業もほとんど開催できませんでした。今後、状況が改善しても完全に戻ることは難しいのではないのでしょうか。制約のある中で既存事業の取捨選択をどのように行うのか、時代の流れに即して工夫することが必要になると考えます。また、新たな分野に取り組むチャンスではないかとも思います。障害をお持ちの方々と共に時間と空間を共有することができる障害者スポーツもその一つだと思います。私も日頃から意識して、障害者スポーツに取り組む市町の話の聞いたり、研修会で体験したりしています。子供から大人まで一緒に楽しめるスポーツ、ハンディキャップをお持ちの方と一緒に楽しめるスポーツ。一度に多くは出来ないですが、将来を見据えて活動できればと思います。



■ 会計 吉田 洋子

前年度に引き続き、会計、研修部の担当を務めさせて頂く、豊富学区の吉田洋子です。宜しくお願い致します。早いもので、9 年目となりました。大会、研修会等の開催が難しい時ですが、今だからこそ、スポーツを通して人と人との繋がりを大切にしつつ、心と体の健康作りのお手伝いができるよう、お声を聞かせて下さい。皆さんと活動できる日が早く訪れますよう、心から願うばかりです。



理事長 老平 哲士

引き続き理事長をさせていただきます、梅園学区の老平です。コロナ禍において各行事が軒並み中止になりましたが、また心新たに皆さんと岡崎市のスポーツ行事に活気を取り戻す事が出来たらと思いますので、宜しくご協力をお願いします。微力では御座いますが、共に活動出来るのを楽しみにしています。



監事 戸松 裕

昨年から引き続き監事を務めさせていただきます、美合学区の戸松です。10月からスポーツ推進委員の行事が再開し、研修会、ファミリーバトミントン大会、ソフトミニバレーボール大会等参加していきますので、よろしくお願い致します。



監事 重森 誠一

北野学区の重森です。前年度に引き続き監事を務めさせていただきます。11年目になりますが、これまで同様に精一杯頑張って参りますので宜しくお願いします。



事業部長 西田 一彦

この度、事業部長を拝命しました六ツ美南部学区の西田です。コロナ禍で行事開催も難しい中、ワクチン接種の加速など少しずつでもアフターコロナの希望が見え始めています。行事再開の折には、精一杯頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。



広報部長 鈴木 紀勝

今年度より2年間、広報部長を務めさせていただく連尺学区の鈴木紀勝です。スポーツ推進委員5年目の若輩者ですが、どうぞ宜しくお願いします。今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、改めてスポーツの力を感じられる一年になりました。私もスポーツ推進委員として聖火リレーのボランティアに参加させて頂き、一生の思い出を作ることができました。昨年からのコロナ禍によりスポーツイベントの中止が続いておりますが、十分な感染予防対策を行い、スポーツの力で元気と活力をお届けできるように尽力していきたいと思います。最後に、スポーツの楽しさを多くの皆さんに伝えていくために、各行事の写真撮影等の広報活動にご協力頂けますよう、宜しくお願いします。



研修部長 倉田 信隆

今期、研修部長を務めさせて頂く藤川学区の倉田です。宜しくお願いします。スポーツ推進委員は今年で4年目です。年数が浅く不安ですが、経験豊富な先輩方にご指導頂き職務を全うしたいと思います。研修部の活動とは、スポーツ推進委員や各地域のスポーツ関係者のための研修会を行い、スポーツの技術やルール、楽しみ方をお伝えする事だと思っています。委員の皆様が学区の中心になって地域活性化と健康維持サポートができるように活動をしていきたいと思っています。また、ニュースポーツを通して地域の皆さんと運動する楽しさを伝えていけたらと考えています。研修部員の皆さんと一緒に楽しく活動していきましょう。



令和3年度 岡崎市スポーツ推進委員辞令交付式 岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会総会

4月7日（水）岡崎市福祉会館において、「令和3年度 岡崎市スポーツ推進委員辞令交付式」及び「令和3年度 岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会総会」が開催されました。

辞令交付式では、手嶋社会文化部長より 119 名のスポーツ推進委員を代表して、六名学区の笹山敦さんが辞令を受領しました。

今後は、学区でスポーツ振興に関する企画、運営に携わっていただき、多くの方々にスポーツの楽しさを知っていただけるようご尽力いただきたいと思います。

引き続き行われた総会では、以下の議題について議事・採決を執り行い、すべての議案が承認されました。

- ▶ 令和2年度 事業報告
- ▶ 令和2年度 岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会決算報告
- ▶ 令和3・4年度 役員改選
- ▶ 令和3年度 事業計画
- ▶ 令和3年度 岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会予算
- ▶ 令和3・4年度 専門部員の選出

今後も市民、地域、行政が連携し合い、スポーツの推進を図っていくことが必要となり、地域のスポーツ振興を下支えするスポーツ推進委員のさらなる活躍が期待されます。



また、総会の最後には令和2年度に「東海四県スポーツ推進委員功労者表彰」及び「西三河地区スポーツ推進委員表彰」を受賞された方に対し、表彰状を授与しました。

愛知県スポーツ推進委員研修会

-表彰者からのコメント-

9月11日(土) 碧南市臨海体育館にて、「愛知県スポーツ推進委員研修会」が開催される予定でしたが、今年度も開催が困難であると判断し、全体が集まる形式での開催は中止となりました。本研修会では毎年スポーツ推進委員を20年、10年務められた方々の表彰が行われます。今年は、岩津学区の市川さんが20年表彰、矢作西学区の平林さん、矢作北学区の太田さん、井田学区の野本さんが10年表彰を受けられました。おめでとうございます。今後も許す限り学区での活躍、後進の指導をよろしくお願い致します。

20年
表彰

岩津学区
市川 敏行

今回、愛知県スポーツ推進委員研修会において20年表彰を受けました。体育指導委員に任命されてから21年になります。私の孫が21歳なので振り返ると感慨深いものがあります。

初めは多分皆さんと同じで(違う方も見えると思いますが)軽い気持ちで引き受けましたが、未経験のスポーツが多く、学区の中に広げて行くことは結構大変でした。ルール説明のためチームと一緒に練習したことも何回もありました。愛知県、西三河等の研修会への参加から地区、学区の行事に携わる中で、多くの人たちと知り合い勉強させていただきました。その経験が今の自分を作っていると思います。委員の皆さんも経験豊富な方や初めての方もみえますが、スポーツ推進委員としては同じ立場に立っています。同じようにスポーツに向き合い多くの人たちに広めていただきたいと思います。私も楽しく、時には苦勞しながら皆さんと一緒に初心に帰り頑張る決意です。

10年
表彰

矢作西学区
平林 良浩

スポーツ推進委員の平林です。いつの間にか10年経ちました。皆さんの協力で楽しく出来ました。去年今年とコロナ禍の為、まともに矢作西学区、岡崎市共に活動出来ず残念です。来年からでも、少しずつ再開出来ると良いですね♪体力が続く限り続けていきたいです。今後共宜しく願います。

10年
表彰

矢作北学区
太田 佐知子

あっという間の10年でした。推進委員として充実した日々が送れたのも家族の協力があったことです。今まで以上に感謝の気持ちを忘れずに、楽しく活動ができるようにしていきたいです。

10年
表彰

井田学区
野本 小百合

この度10年表彰を受け、10年を過ぎても尚、地域のスポーツ推進のために更にできることがあるのではと感じています。今後は仲間と共に、現在のコロナ禍におけるスポーツ推進のノウハウ蓄積に取り組んで参りたいと思っております。



AREA REPORT

学区紹介

畔柳 稔

コロナ禍におけるイベント開催をみんなで考えよう

本宿学区は、岡崎市の南東部に位置し人口約 6,500 人、緑豊かで、旧東海道沿線には歴史的文化遺産がたくさんあり、夏の祇園祭は、伝統ある山車や手筒花火で盛り上がる活気ある街です。

本宿学区スポーツ行事

- 4月～ ソフトボールリーグ戦
- 5月 小学校・学区民合同運動会
- 9月 ソフトミニバレーボール大会
マラソンソフトボール大会
- 10月 市民体育祭
- 1月 歩け歩け大会
- 2月 社教委員研修会（グランドゴルフ等）

■ 例年は…

毎年 5 月に小学校と学区民合同の運動会を開催しています。9 町の対抗戦で、玉入れ、ミックスリレー、綱引き、ムカデリレー、障害物リレー、年齢別リレーの 6 種目で競います。障害物リレーには先生チームも参加し、レース前に 1 人ずつ紹介、子供達からの大声援を受け、先生チームがぶっちぎりで優勝すると、子供達の尊敬の眼差しが…とてもいい光景です。

残暑の恒例行事は、9 月のマラソンソフトボール大会です。9 町を 1 塁側、3 塁側の 2 チームに分け、3 イニングずつ交代でプレーします。朝 8 時から夜 8 時までの長丁場で、完走賞やファインプレー賞などもあります。

年明けには、歩け歩け大会が開催されます。子供からお年寄りまで多くの方が参加される人気のイベントです。写真は、473 号線バイパスが開通する前に、許可をとって歩かせて頂いた貴重な体験です。真新しい車道を、ゆっくり歩く気持ち良さは、なかなか他では経験できない感覚で一生の思い出になりました。

■ 近況は…

コロナ禍でイベントが軒並み中止になる中、社教委員会では、イベントの開催可否を検討するだけでなく、『どうしたらイベントを開催出来るか？』を真剣に議論しています。ワクチンが行き渡っても、元の生活に戻るまでには数年、ひょっとしたら元に戻らないかも。と考えると、新しい生活様式の中で、どうすればイベントができるか？を考えることが我々の使命だと思います。

コロナの状況 × どれだけ準備したか = 開催可否

残念ながら我々はコロナをコントロールできません。出来るのは事前準備のみです。今までのやり方でそのままやるのは無理があり、必然的に中止、延期となります。だからこそイベントの運営方法、あるいはイベントそのものを見直す必要があると思います。

我々もまだ 100 点の答えは見つかっていませんが、皆さんの学区もイベント開催に向け、議論を始めませんか？



私たちの学区こんな活動してるんです！

六ツ美中部学区 伊奈 美穂



六ツ美中部学区では、毎年たくさんのスポーツの大会を開催しています。体育祭、ソフトミニバレー、ファミリーバドミントン等 学区大会だけでなく、ブロック大会、岡崎市交歓大会、市民駅伝大会と一年中スポーツ行事が目白押しです。中でも推しスポーツは「ファミリーバドミントン」です。

学区体育委員となった 2017 年度より有志で練習を始め、翌年には全町内にラケットとシャトルを配備、2019 年度には学区大会開催に至りました。六ツ美中部小学校の子ども達にも大人気です。六ツ美中部小学校 PTA では「おやゼミ」という取り組みをしています。保護者や地域の大人が講師になり、様々な職業の話や、スポーツ、料理、趣味等を子ども達に伝えるもので、年に一度授業参観の後に行われています。私達スポーツ推進委員は、その「おやゼミ」で毎年ファミリーバドミントンを教えに行っています。人気の講座で定員より多くの希望者があります。そんな推進の努力もあり、六ツ美中部小学校ではラケット用いたスポーツとしてファミリーバドミントンを取り入れ、ラケットとシャトルを学校に置いてくれることになりました。いつでも子供達が楽しむことができるようになっていきます。

体育委員活動としては今年 6 月に学区大会を開催しました。コロナ渦であり規模を縮小しての開催となりましたが、参加者がとても楽しそうにプレーしているのが印象的でした。残念ながら大人だけでの開催となり、子ども達から「ファミリーバドミントンなのに、なんで大人だけでやるの！」「僕もやりたい！」という声が多く寄せられました。来年こそ、子供達を交え、もっと多くの方に参加していただける大会を開催したいです。

豊富学区 村上 伸一



令和 3 年 7 月 4 日、小学校体育館にて額田ブロック夏山ニュースポーツ研修会が開催されました。コロナ対策として社会教育委員会、スポーツ推進委員が一丸となり、事前準備や体育館の清掃、除菌を行いました。当日も参加者全員の検温と問診を行い、待機時のマスク着用とソーシャルディスタンスを意識して頂くよう説明しました。受付が仰々しくなりましたが、開会式にて社会教育委員長にユーモアを交えたお言葉を頂き、肩の力を抜いて始めることが出来ました。

初めに、4 チームによるファミリーバドミントンのトーナメント戦を行いました。課題となったのは、マスクを着用して運動を行う場合、酸欠や熱中症になるリスクがある点です。15 分おきに注意喚起のアナウンスを行ったところ、最終的に 1 人も熱中症を出すことなく、老若男女混合で和気あいあいと楽しんで頂けました。休憩を挟んだ後、ナンバーカップのトーナメント戦を行いました。通常は運動場で行う競技ですが、知って頂く事を前提とし、マットを敷いて対応しました。楽しんでもらった様子で、事後アンケートでは「またやりたい」と回答を頂きました。

閉会後に社教、スポーツ推進委員で清掃、除菌を行う予定でしたが、誰からともなく清掃が始まり、最終的には地域一丸となり清掃、除菌を行うことができました。これには大変感動しました。コロナ渦において、「みんなで競技」を行うことは難しいですが、初めから「出来ない、やらない」と決めつけないようにと教えてもらったような気がします。



こちら広報・事業部

広報・事業部では主に、

○広報誌の発行に関すること

○スポーツ推進委員の活動に関する記録及び情報並びに資料の収集を行うこと

を業務としておりますが、令和2年度からスポーツイベントの開催・運営業務にも携わることとなり、名称を「広報部」から「広報・事業部」に改めました。

これまでと同様に「スポーツ推進だより」等を通じて市民の皆様に情報の発信をしていくと同時に、活動の場を広げ、これまで以上に岡崎市のスポーツ推進に尽力していきます。

▶ 広報・事業部長より



広報・事業部長を務めさせていただきます、鈴木紀勝と申します。広報・事業部ではスポーツの楽しさを多くの皆さんに伝えていきます。そのための各行事の写真撮影等の広報活動にご協力頂きますよう、よろしくお願いいたします。

連尺学区 鈴木 紀勝

▶ 広報・事業部員一言



羽根学区 服部 将義

コロナ禍、心のON、OFFがままなりません、スポーツすることで、心に栄養を送れる事を伝えたいです。



常磐東学区 伊藤 大輔

岡崎市のスポーツ発展に貢献できるように努力します。



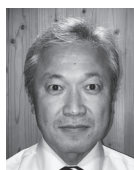
三島学区 大竹 巨秀

前年度は理事を務めさせていただきましたが、広報・事業部は初めてですので分からない事ばかりです。スポーツ推進委員の一役としてできる限り貢献していきたいと思います。よろしくお願いいたします。



大樹寺学区 門田 郁子

コロナ禍において、まだまだ油断のできない世の中ではありますが、皆様に少しでも楽しんでいただける情報をお伝えできたら幸いです。



愛宕学区 安井 孝一

広報の担当は初めてとなりますが、スポーツ推進の取り組みが多くの人目に留まるよう務めて参ります。スポーツとの向き合い方が難しいウィズコロナの時代ですが、スポーツが明るい笑顔をもたらしてくれることを信じたいと思います。



六ツ美中部学区 伊奈 美穂

スポーツのできないスポーツ推進委員となり4年目を迎えました。楽しみにしていた行事が何年もできていないのが残念です。来年こそ、スポーツ推進活動が波に乗り、多くの人にスポーツを楽しんでもらえるようになるといいなと思います。



竜谷学区 東浦 至孝

初めての広報・事業部なので分からないことばかりですが、先輩たちの協力を得ながら頑張っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



北野学区 松尾 春美

推進委員3年目、この2年はまともな活動ができていませんが、広報・事業部として少しでもスポーツを広めるお手伝いできたらと思っています。



秦梨学区 蒲野 昌志

地域の方とのつながりを大切に、たくさんの笑顔を見られるように、スポーツの楽しさを伝えていきたいです。早くコロナが終息しますように。



豊富学区 村上 伸一

厳しい状況が続いておりますが、やる前から諦めない。できることを考える！と自分に言い聞かせて、踏ん張っていきます。

